



## 第2回新規採用学校事務職員研修講座

1月22日（木）アウィーナ大阪にて新規採用事務職員対象の研修講座を開催しました。

「かたいムードなので伸びを〜!!」の司会の掛け声で、みんなで軽くストレッチをしてから step1 の開始です。Step1では、4人ずつで構成された各グループで自分の勤めている学校の良いところと足りないところを発表しあいました。

step2は『テーマに沿った学校になるようにプレゼンしよう!!』です。予算は子ども1人5,000円で、どのように予算を使っていくのか、各グループでプレゼンを考えることになりました。

テーマは「美しい学校づくり」(800人・小学校)、「地域に根づく学校づくり」(200人・中学校)・「子どもの学力向上」(500人・中学校)が挙げられました。会場にはカタログが用意されており、買いたい物品をその場で調べて付箋に書いて貼っていきます。また、携帯電話も使用OK。あらゆる手段を用いて、物品の情報を調べていきます。105分の作成タイムでじっくり話し合いながら、3分間の発表ができる形に持っていかなければなりません。時には研修部員にアドバイスを受けながら、どんどん意見を出し合っていました。



「子どもの学力向上」がテーマのグループのプレゼンでは、学校の中にリラックスできるスペースを作ろう!!と、休憩室の設置やプラネタリウムの購入を提案しました。しかしそれだけではなく、デジタル黒板や全クラスに世界地図を配布するなど学習にも力を入れ、校内で休息と学習のメリハリをつけて学力向上を目指すというとてもおもしろいアプローチを行っていました。その他各グループも負けじと特色ある提案をしていました。

まとめとして step3で、自分の学校に足りないところを実現するために学校事務職員としてどういったことができるか考えて終わりました。

自分たちで考え意見を出し、まとめていく姿や柔軟で瑞々しい発想力を見て、とてもたのもしく感じました。また、「これええんちゃうん!!」とアイデアがひらめいたときのいい顔が印象的でした。

学校でもたくさんのひらめきを生み出せる学校事務職員にならなければいけないなど実感した研修でした。(総務部 藤後)

### お詫びと訂正

前号のMOZU138号3面で、守口市教育委員会のマスコットキャラクターを「もりりん」と紹介しましたが、正しくは「もりもり」でした。

お詫びして訂正させていただきます。

## 第 20 回評議員会報告

2015 (平成 27) 年 1 月 27 日 (火)、ドーンセンターにおいて第 20 回評議員会を開催しました。議長に、東大阪市立八戸ノ里東小学校の東さんと東大阪市立上小阪小学校の林さんが議長に選出され、議事に入りました。宮口総務部長より会則に基づき、現役員の任期が 5 月開催予定の総会で満了となるため、平成 27 年度の役員を選出するための役員選出委員会設置についての提案があり、賛成多数で承認されました。

役員選出委員に選出された方は以下のとおりです。

地 区	役 職	氏 名	所 属	電 話
豊能	委員長	作元 信行	豊能町立東ときわ台小学校	072-738-3451
豊能		岸 浩平	池田市立伏尾台小学校	072-751-3473
三島		入口 哲也	高槻市立五領小学校	072-669-0182
北河内		久野 弘晶	守口市立大久保小学校	06-6903-0601
中河内		林 元気	東大阪市立上小阪小学校	06-6723-3000
南河内		平川 陽子	大阪狭山市立東小学校	072-365-0044
泉南		平田 京子	泉南市立信達小学校	072-482-2070
大阪市		西尾 吉弘	大阪市立住吉第一中学校	06-6678-0101

その後、研修会が行われ、全事研会長の鳥本様を講師にお招きし、全事研活動報告と題してご講演いただきました。講演の中で、最近の国の教育改革の動きについて、チーム学校構想などに触れられ、その国の動きをふまえた全事研の活動について、第二期学校事務のグランドデザイン策定などについて話されました。

(総務部 原田)

## 第 66 回研修講座報告

2015年2月2日(月)、ホテル アウィーナ大阪「金剛の間」にて、兵庫教育大学大学院 教授 浅野 良一様をお招きして研修講座を行いました。

今回の「学校事務職員の職務拡充に向けて」という研修のポイントは、①使命を再定義 ②強みを生かす、強みで勝負 ③自己革新 (自己成長) の3つでした。

### ①使命を再定義

誰に対して (貢献対象)、～することにより (貢献方法)、～する (貢献内容) をそれぞれ考え、今までできていなかった、やっていたなかったことを計画立てて実行に移していくということ。

### ②強みを生かす

客観的特徴・事実から自分のセールスポイント (強み) を探す。

苦手なものを克服するよりも短時間で済むため、自らの強みを見つけ、そこに力を注ぐことで、より効率よく仕事ができる。

### ③自己革新

人という経営資源は、周囲の影響を受けやすいため、“仕事をやらされている”のではなく、“仕事を頑張ろう”という心理状態が重要であるということでした。

マネジメントというと、取っ付きにくいイメージが最初ありましたが、グループワークをするなど非常にわかりやすく、教わったことをすぐにでも職場で実践できるのでは、という印象を受けた研修会でした。職務を拡充していくことで、日々の仕事を充実させていければと思います。(総務部 長澤)

## 編集後記

広報紙MOZU、今年度最終号をお届けします。

私は堺市の「もず」地域に住んでいるのですが、枝に止まるもずを広報紙の発行回数と同じくらい年に数回見かけます。様々な鳴き声を持つ鳥で「百舌鳥」と書きます。

みなさまにはどんな声が届きましたでしょうか。(宮)